



# [ 嚥 えんげ 下 ] [ パスポート ]

安全な介護と食生活指導のために

# えんげパスポート

## < 内 容 >

はじめに .....	2
① あなた（患者）の情報 .....	3
② 現在の摂食条件 .....	4
③ 嚥下検査の記録 .....	7
④ 摂食状況のレベル .....	8
⑤ 摂食嚥下障害の重症度 .....	9
⑥ 摂食状況と重症度の変化 .....	10
⑦ 食事の記録 .....	11
⑧ 嚥下調整食学会分類2013 食事早見表 .....	18
⑨ 嚥下調整食学会分類2013 とろみ早見表 .....	20

はじめに

「えんげ」とは「水や食物を口から取り込んで飲み込む」ことを指し、漢字では「嚥下」と書きます。虚弱な高齢者や脳卒中、パーキンソン病、認知症などで「えんげ」の機能がおこされる「えんげしょうがい（嚥下障害）」がおこります。嚥下障害になると食べ物などがうまく飲み込めず、窒息したり、誤って肺の方に送られ「ごえんせいはいえん（誤嚥性肺炎）」になったりします。また、栄養や水分がうまくとれないため脱水症状や低栄養になったりすることもあります。

対策としては食べやすい食品を選んで、ごえんや窒息をしないように工夫したり、機能を改善するリハビリテーションなどを行います。症状や対応は患者さんごとに異なりますし、時間とともに変化します。サービスを受けたり、医療機関を受診する際に、これらの情報が的確にスタッフに伝わる必要があります。

「えんげパスポート」は患者さんの「えんげ」に関する大切な情報を簡潔に記載して、いつ誰がみても的確に対応できるように工夫してあります。いつでも携帯して安全な介護や指導が受けられることを願っています。

<えんげパスポートの使い方>

1. 記載はできる限り医療機関の方をお願いします。
2. 受診や入院、ショートステイ、デイサービスなどの際はこのパスポートを提示して適切な援助を受けて下さい。



## ① あなた（患者）の情報

お名前

\_\_\_\_\_

性別

男・女

生年月日

西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

年齢

\_\_\_\_\_ 歳

診断名

嚥下関連

\_\_\_\_\_

その他

\_\_\_\_\_

既往歴

嚥下関連

\_\_\_\_\_

その他

\_\_\_\_\_

困ったときの

連絡先

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

## ② 現在の摂食条件

記載日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

記載施設・者： \_\_\_\_\_

### 1) 栄養管理状況：

■ 栄養管理：身長（ \_\_\_\_\_ ） cm

体重（ \_\_\_\_\_ ） kg

BMI（ \_\_\_\_\_ ）

エネルギー摂取量（ \_\_\_\_\_ ） kcal

■ 補助栄養：なし・経口・経鼻経管・胃瘻

・内容：栄養剤・流動食名（ \_\_\_\_\_ ）

（ \_\_\_\_\_ ）回／日（朝・昼・夕・ \_\_\_\_\_ ）

栄養剤（ \_\_\_\_\_ ） mL／（ \_\_\_\_\_ ） kcal

白湯（ \_\_\_\_\_ ） mL

### 2) 食事形態：

■ 主食（ゼリー・ペースト状の粥・全粥・軟飯・ \_\_\_\_\_ ）

■ 副食（ゼリー・粒なしミキサー・粒ありミキサー・ \_\_\_\_\_ ）

学会分類 ⇒P18（0j・0t・1j・2-1・2-2・3・4）

■ 水分（ゼリー・とろみ付き・とろみなし）

とろみの濃度：溶液 \_\_\_\_\_ mLに \_\_\_\_\_ g

とろみ調整食品名 \_\_\_\_\_

（濃いとろみ・中間のとろみ・薄いとろみ）

コメント：（ \_\_\_\_\_ ）

### 3) 食事回数：（ \_\_\_\_\_ ）回／日（朝・昼・夕・時間外）

### 4) 自力摂取：可能・見守りで可能・一部可能・困難

コメント：（ \_\_\_\_\_ ）

### 5) 姿勢：■ 座位・ベッドアップ（ \_\_\_\_\_ ）度

■ 体幹正中・側臥位（右・左）

■ 顔の向き：正中・右向き・左向き

■ ベッド上・車椅子・椅子

コメント：（ \_\_\_\_\_ ）

### 6) 一口量：（ティースプーン・中間スプーン・カレースプーン・自助具等： \_\_\_\_\_ ）を使用し、スプーン（1/2量・すりきり・山盛り・ \_\_\_\_\_ ）程度

コメント：（自助具等 \_\_\_\_\_ ）

### 7) 摂食方法：食前ののどのアイスマッサージ

交互嚥下（ゼリー・トロミ）

コメント：（ \_\_\_\_\_ ）

### 8) 食事時間：（ \_\_\_\_\_ ）分 食後座位：（ \_\_\_\_\_ ）分以上

■ 摂食中の義歯：使用する・使用しない

⇒  上顎義歯  下顎義歯

■ 薬の内服方法：

経口：粉砕・錠剤・カプセル・細粒

その他（ \_\_\_\_\_ ）

使用するもの：水・ペースト食・ゼリー・とろみ

その他（ \_\_\_\_\_ ）

経管（経鼻チューブ・胃瘻）

⇒ 簡易懸濁法（実施・未実施）

### ③ 嚥下検査の記録

(もし実施してある場合に記載)

#### ■ 口腔ケア：

口腔乾燥の有無 (あり・なし)

保湿剤の使用 (あり・なし)

スポンジでケア

歯ブラシでケア

水分拭き取り (スポンジor口腔ガーゼ拭取)

ブクブクうがい (水で)

・ケアの実施について：

自立

一部介助 (セッティング・仕上げ・ケアの確認)

介助

・義歯の手入れ： (自立・介助)

#### ■ 食事中や食後のむせ： (あり・なし)

#### ■ 誤嚥のリスク： (小・中・大)

#### ■ 肺炎の既往 (あり・なし)

認知症 (あり・なし・不明)

#### ■ 上記、摂食条件の問い合わせ先

( )

検査項目	検査日： 年 月 日		
スクリーニングテスト	<input type="checkbox"/> 改訂水飲みテスト ( ) 点 ※1		
	<input type="checkbox"/> フードテスト ( ) 点 ※1		
VF・VEの結果	<input type="checkbox"/> 水飲みテスト ( ) 秒 ※2		
	観察事項： _____ ※3		
	<input type="checkbox"/> 反復唾液飲みテスト ( ) 回 (2回/分以下は異常)		
自由記載	角度	30・45・60・90 度 (イス・ベッド)	
	首の向き 所見	正面・右向き・左向き <input type="checkbox"/> 認知面に問題 ( ) <input type="checkbox"/> 歯、義歯に問題 <input type="checkbox"/> 咀嚼・食塊形成に問題 <input type="checkbox"/> 舌の送り込みに問題 <input type="checkbox"/> 咽頭残留 (あり・なし) <input type="checkbox"/> 咽頭残留した食品 ( ) <input type="checkbox"/> 誤嚥 (あり・なし) <input type="checkbox"/> 誤嚥した食品 ( ) <input type="checkbox"/> 食道残留・逆流 (あり・なし)	
方針			
病院・ 医師名			

※1 改訂水飲みテスト・フードテスト採点

- 嚥下なし、むせる and/or 呼吸切迫
- 嚥下あり、呼吸切迫 (不顕性誤嚥の疑い)
- 嚥下あり、呼吸良好、むせる and/or 湿性嘔声、口腔内残留中等度
- 嚥下あり、呼吸良好、むせない、口腔内残留ほほなし
- 4に加え、反復嚥下が30秒以内に2回可能

※3 水飲みテスト採点

- 1回でむせなく飲むことができる
- 2回以上に分けるが、むせなく飲むことができる
- 1回で飲むことができるが、むせることがある
- 2回以上に分けて飲むにもかかわらず、むせることがある
- むせることがしばしばで、全量飲むことが困難である

上記採点に加え、患者特有の観察事項を記載。1の5秒以内を「正常」、1の5秒以上と2を「疑い」、3、4、5は「異常」。

※2 5秒以内にむせずに飲めれば正常

## ④ 摂食状況のレベル

★以下の当てはまる所（ ）に○を付けて下さい。

年 月 日

摂食・嚥下障害を示唆する何らかの問題* <sub>1</sub> あり	経口摂取なし	( ) Lv.1 嚥下訓練* <sub>2</sub> を行っていない
		( ) Lv.2 食物を用いない嚥下訓練を行っている
		( ) Lv.3 ごく少量の食物を用いた嚥下訓練を行っている
	経口摂取と代替栄養	( ) Lv.4 1食分未満の(楽しみレベルの)嚥下食* <sub>3</sub> を経口摂取しているが、代替栄養* <sub>4</sub> が主体
		( ) Lv.5 1-2食の嚥下食を経口摂取しているが、代替栄養も行っている
		( ) Lv.6 3食の嚥下食経口摂取が主体で、不足分の代替栄養を行っている
	経口摂取のみ	( ) Lv.7 3食の嚥下食を経口摂取している 代替栄養は行っていない
		( ) Lv.8 特別食べにくいもの* <sub>5</sub> を除いて、3食を経口摂取している
		( ) Lv.9 食物の制限はなく、3食を経口摂取している
	( ) Lv.10 摂食嚥下障害に関する問題なし(正常)	

- \*<sub>1</sub> 摂食・嚥下障害を示唆する何らかの問題：覚醒不良、口からのこぼれ、口腔内残留、咽頭残留感、ムセなど  
 \*<sub>2</sub> 嚥下訓練：専門家、またはよく指導された介護者、本人が嚥下機能を改善させるために行う訓練  
 \*<sub>3</sub> 嚥下食：ゼラチン寄せ、ミキサー食など、食塊形成しやすく嚥下しやすくするように調整した食品  
 \*<sub>4</sub> 代替栄養：経管栄養、点滴など非経口の栄養法  
 \*<sub>5</sub> 特別食べにくいもの：パサつくもの、堅いもの、水など

## ⑤ 摂食嚥下障害の重症度

	定義	解説	
誤嚥なし	( ) 7. 正常範囲	臨床的に問題なし	治療の必要なし
	( ) 6. 軽度問題	主観的問題を含めなんらかの問題がある。	主訴を含め臨床的な何らかの原因により摂食・嚥下が困難。
	( ) 5. 口腔問題	誤嚥はないが主として口腔期障害により摂食に問題がある。	先行期・準備期も含め、口腔期中心に問題があり、脱水や低栄養の危険を有する。
誤嚥あり	( ) 4. 機会誤嚥	ときどき誤嚥する。もしくは咽頭残留が著明で臨床上誤嚥が疑われる。	通常のVFにおいて咽頭残留著明、もしくは、時に誤嚥を認める。また、食事場で誤嚥が疑われる。
	( ) 3. 水分誤嚥	水分を誤嚥するが、工夫した食物は誤嚥しない。	水分で誤嚥を認め、誤嚥・咽頭残留防止手段の効果は不十分だが、調整食など食形態効果を十分認める。
	( ) 2. 食物誤嚥	あらゆるものを誤嚥し嚥下できないが、呼吸状態は安定。	水分、半固形、固形食で誤嚥を認め、食形態効果が不十分である。
	( ) 1. 唾液誤嚥	唾液を含めてすべてを誤嚥し、呼吸状態が不良、あるいは、嚥下反射が全く惹起されず、呼吸状態が不良。	常に唾液も誤嚥していると考えられる状態で、医学的な安定が保てない。

## ⑥ 摂食状況と重症度の変化

摂食嚥下障害の重症度または摂食状況のレベルについて、以前の状態やその後の変化があれば、以下に記載してください。

	摂食状況のレベル	摂食嚥下障害の重症度
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

■その他 自由記載

## ⑦ 食事の記録

記載例を参考に、次ページ以降に食事の内容を自由に記載してください。

<医療関係者の方へ>

本人ご家族が記入できない場合は適宜聞き取りして記入し、経過の把握にご利用ください。

### 記載例

日 付	2014年 2月 3日 ( 月 ) 曜日	年 月 日 ( ) 曜日	年 月 日 ( ) 曜日
	食品内容/量 (主/副)	食品内容/量 (主/副)	食品内容/量 (主/副)
朝の食事内容	全粥 みそ汁 煮魚ほぐし ほうれん草ごま和え 主食：8 副食：10 ⑥ みそ汁 2回 有 ( ) 無 ( )	有 ( ) 無 ( )	有 ( ) 無 ( )
昼の食事内容	ミキサー食 ミキサー粥 (酵素処理) 有 ( ) 無 ( )	有 ( ) 無 ( )	有 ( ) 無 ( )
夕の食事内容	有 ( ) 無 ( )	有 ( ) 無 ( )	有 ( ) 無 ( )
体 重	kg	kg	kg
嚥下体操など (トレーニングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input checked="" type="checkbox"/> フローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> フローイング <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> フローイング
メ モ	熱もなく、体調は 変わりなし。		

### 記入のポイント

- 召し上がった品目をできるだけ詳しく記載して下さい。
- 食べた割合がわかれば記載して下さい。
- 経管栄養、点滴など補助栄養を用いた場合についても記載して下さい。

### その他

独自に工夫しているトレーニングなどを記載して下さい。

食事の記録

日付	年月日 ( )曜日						
	食品内容/量 (主/副)						
朝の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
昼の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
夕の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
体重	kg						
嚥下体操など (トレーニングなど)	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )
メモ							

食事の記録

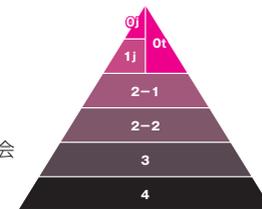
日付	年月日 ( )曜日						
	食品内容/量 (主/副)						
朝の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
昼の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
夕の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
体重	kg						
嚥下体操など (トレーニングなど)	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )
メモ							

食事の記録

日付	年月日 ( )曜日						
	食品内容/量 (主/副)						
朝の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
昼の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
夕の食事内容							
ムセ	有・無 ( )						
体重	kg						
嚥下体操など (トレーニングなど)	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )	<input type="checkbox"/> 嚥下おでこ体操 <input type="checkbox"/> 頭部挙上訓練 <input type="checkbox"/> ブローイング <input type="checkbox"/> 発声練習 ( )
メモ							

## ⑧ 嚥下調整食学会分類2013 食事早見表 (一部改変)

この早見表を使用する場合は、  
 摂食嚥下リハビリテーション学会ホームページ  
[http://www.jsdr.or.jp/doc/doc\\_manual1.html](http://www.jsdr.or.jp/doc/doc_manual1.html)  
 または、学会論文「日本摂食・嚥下リハビリテーション学会  
 嚥下調整食分類2013」日摂食嚥下リハ会誌  
 17(3): 255-267, 2013 を必ずご参照ください。



コード	名称	目的・特色	主食の例	必要な咀嚼能力	他の分類との対応
0	嚥下訓練食品	重度の症例に対する評価・訓練用。少量をすくってそのまま丸呑み可能。残留した場合にも吸引が容易。たんぱく質含有量が少ない。		(若干の送り込み能力)	・嚥下食ピラミッドL0 ・えん下困難者用食品許可基準Ⅰ
		重度の症例に対する評価・訓練用。少量ずつ飲むことを想定。ゼリー丸呑みで誤嚥したりゼリーが口中で溶けてしまう場合。たんぱく質含有量が少ない。			・嚥下食ピラミッドL3の一部（とろみ水）
1	嚥下調整食1	口腔外で既に適切な食塊状となっている（少量をすくってそのまま丸呑み可能）。送り込む際に多少意識して口蓋に舌を押しつける必要がある。0jに比し表面のざらつきあり。	おもゆゼリー、ミキサー粥のゼリー など	(若干の食塊保持と送り込み能力)	・嚥下食ピラミッドL1・L2 ・えん下困難者用食品許可基準Ⅱ ・UDF区分4(ゼリー状)
2	嚥下調整食2	口腔内の簡単な操作で食塊状となるもの（咽頭では残留、誤嚥をしにくいように配慮したもの）。	粒がなく、付着性の低いペースト状のおもゆや粥	(下顎と舌の運動による食塊形成能力及び食塊保持能力)	・嚥下食ピラミッドL3 ・えん下困難者用食品許可基準Ⅱ・Ⅲ ・UDF区分4
			やや不均質（粒がある）でもやわらかく、離水もなく付着性も低い粥類		
3	嚥下調整食3	舌と口蓋間で押しつぶしが可能なもの。押しつぶしや送り込みの口腔操作を要し（あるいはそれらの機能を賦活し）、かつ誤嚥のリスク軽減に配慮がなされているもの。	離水に配慮した粥など	舌と口蓋間の押しつぶし能力以上	・嚥下食ピラミッドL4 ・高齢者ソフト食 ・UDF区分3
4	嚥下調整食4	誤嚥と窒息のリスクを配慮して素材と調理方法を選んだもの。歯がなくても対応可能だが、上下の歯槽提問で押しつぶすあるいはすりつぶすことが必要で、舌と口蓋間で押しつぶすことは困難。	軟飯・全粥など	上下の歯槽提問の押しつぶし能力以上	・嚥下食ピラミッドL4 ・高齢者ソフト食 ・UDF区分2およびUDF区分1の一部

## ⑨ 嚥下調整食学会分類2013 とろみ早見表

この早見表を使用する場合は、摂食嚥下リハビリテーション学会ホームページ

[http://www.jsdr.or.jp/doc/doc\\_manual1.html](http://www.jsdr.or.jp/doc/doc_manual1.html)

または、学会論文「日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013」

日摂食嚥下リハ会誌17(3): 255-267, 2013 を必ずご参照ください。

	段階1 薄いとろみ	段階2 中間のとろみ	段階3 濃いとろみ
英語表記	Mildly thick	Moderately thick	Extremely thick
性状の説明 (飲んだとき)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「drink」という表現が適切なとろみの程度。</li> <li>・口に入れると口腔内に広がる。</li> <li>・液体の種類・味や温度によっては、とろみがついていることがあまり気にならない場合もある。</li> <li>・飲み込む際に大きな力を要しない。</li> <li>・ストローで容易に吸える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明らかにとろみがある。</li> <li>・「drink」という表現が適切なとろみの程度。</li> <li>・口腔内での動態はゆっくりですくには広がらない。</li> <li>・舌の上でまとめやすい。</li> <li>・ストローで吸うのは抵抗がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明らかにとろみがついている。</li> <li>・まとまりが良い。</li> <li>・送り込むのに力が必要。</li> <li>・スプーンで「eat」という表現が適切なとろみの程度。</li> <li>・ストローで吸うことは困難。</li> </ul>
性状の説明 (見たとき)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプーンを傾けるとすっと流れ落ちる。</li> <li>・フォークの歯の間から素早く流れ落ちる。</li> <li>・カップを傾け、流れ出た後には、うっすらと跡が残る程度の付着。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプーンを傾けるととろとろと流れる。</li> <li>・フォークの歯の間からゆっくりと流れ落ちる。</li> <li>・カップを傾け、流れ出た後には、全体にコーティングしたように付着。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプーンを傾けても、形状がある程度保たれ、流れにくい。</li> <li>・フォークの歯の間から流れでない。</li> <li>・カップを傾けても流れ出ない(ゆっくりと塊となって落ちる)。</li> </ul>
粘度 (mPa·s)	50-150	150-300	300-500
LST値 (mm)	36-43	32-36	30-32

えんげサポート

賛助会員企業

広告

(13社・五十音順)

すべて同じメニューです!



やわらか常食



きざみ食



ミキサー食



とろみ食

(盛り付け例/こうや豆腐と海老の玉子とじ)

いろんな食形態で、楽しく食事できるように。

「やわらか常食」から「とろみ食」までの展開メニューが充実!

カットグルメ やわらか百菜



旭松食品株式会社 <http://www.asahimatsu.co.jp/>



食べられない人、食べさせたい人の  
食卓に笑顔を提供します

[摂食回復支援食]

いーと

いーと 検索

<http://www.ieat.jp/>

イーエヌ大塚製薬株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング13階

【お問い合わせ】TEL 03-3515-0170 (受付時間 月～金 9:00～17:00(土日祝日・年末年始・お盆を除く))

【ご使用にあたって】嚥下機能の低下した方は誤嚥する危険がありますので、あらかじめ医師や歯科医師等の専門家の指導に従ってください。万が一誤嚥した場合は速やかに医師に相談してください。

## 食べる喜びをいつまでも。

主食、おかずから、デザートまで。毎日楽しめるやわらかい食事シリーズ。

容易にかめる 歯ぐきでつぶせる 舌でつぶせる かまなくてよい とろみ調整

区分1 区分2 区分3 区分4



- 食べる力に合わせて選べる4段階の食べやすさ
- やさしい塩加減ながらもしっかりとした味つけ
- 不足しがちな栄養素に配慮



やさしい献立

選べるおいしさ  
豊富なメニュー

## 水分補給・介護食をサポートします

とろみをつけて飲み込みやすく

とろみ調整食品

新 スルキング

- きれいに溶けて「安心」
- とろみが早くついて「安心」
- 飲み込みやすく「安心」

2.2kg入 / 770g入  
200g入(計量スプーン付き)  
(2g×2包)×25入



ゼリーに固めて食べやすく

介護食調整用食品

スルパートナ

Thrupartner

- 温めても形がくずれません
- いろいろな食品を固めることができます
- 介護食が簡単にできます

2kg入 / 600g入



キッセイ薬品工業株式会社 ヘルスケア事業部

〒399-0711 長野県塩尻市片丘9637番地6  
TEL0263-54-5010 FAX0263-54-5022

ホームページ <http://www.kissei.co.jp/health/>



お茶や水、食品に簡単にトロミをつけられます

とろみ調整食品

つるりんこ  
Quickly



- つるりと飲みこみやすい!
- おいしさそのまま!
- ダマになりにくく、サッと溶けます!

3g×50本

300g

800g

他にもおいしく栄養が摂れる、豊富なラインナップがそろっています。森永乳業グループ病態栄養部門  
☎0120-52-0050 クリニコ 検索 <http://www.clinico.co.jp> 株式会社クリニコ



# とろみ調整食品

飲み込む力が困難な方をサポート!

混ぜるだけでサッと溶けるので、誰でも簡単にとろみをつけることが出来るとろみ調整食品です。

栄養成分表示(100g当たり)

熱量	318kcal
たんぱく質	0.4g
脂質	0.2g
糖質	67.7g
食物繊維	21.9g
ナトリウム	1280mg

ユニバーサルデザインマークのパッケージには左記のようなマークが記載されています。これは、日本介護食品協会の定めた規格に適合する商品だけについているマークです。



200g チャック付



600g チャック付

商品に関するお問合せは サラヤ株式会社 TEL.06-6797-2525

# アイソカルサポート Support

## アイソカルサポート シリーズラインナップ

おなかにやさしい水溶性食物繊維 グアーガム分解物(PHGG)配合

高濃度液状タイプ  
アイソカルサポート®



300kcal/200ml 1500kcal/1000ml

高濃度バッグタイプ  
アイソカルサポート® Bag



300kcal/200ml 400kcal/267ml 500kcal/333ml

高濃度半固形タイプ  
アイソカル®セミソリッド



400kcal/200ml 500kcal/250ml 30kcal/300ml

ジェリータイプ  
アイソカルサポート®ジェリー



60kcal/66g



ネスレ日本株式会社  
ネスレヘルスサイエンスカンパニー  
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20  
<http://www.nestlehealthscience.jp/>  
※登録商標

# 嚥下困難な方の水分補給用ゼリー

アイントニックゼリー  
スポーツドリンク味



許可基準区分  
許可基準I  
喫食目安温度:10℃



「アイントニックゼリー」は特別用途食品「えん下困難者用食品(許可基準I)」として消費者庁から表示の許可を受けた水分補給用ゼリーです。

※ 医師、歯科医師、管理栄養士等の相談指導を得てご使用ください。 ※ 本品を使用することで確実に誤嚥が防げるものではありません。ご注意ください。

NUTRI: お問い合わせ TEL.03-3206-0107(代)  
<http://www.nutri.co.jp>  
ニュートリー株式会社 東京支店 〒104-0033 東京都中央区新川2-1-5 THE WALL 4F



# ハウス食品株式会社

ユーザーソリューション営業部

〒102-8560

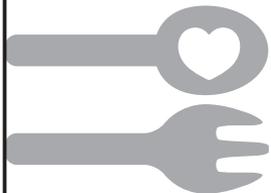
東京都千代田区紀尾井町6番3号

TEL. 03(5211)0146



# フードケア

「食を通じて喜びを創造する」を理念とし、  
皆様により良い製品を提供していきます。



www.  
food-care.co.jp

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原 4-3-14 第一生命ビル 3階  
TEL : 042-786-7177 FAX : 042-786-7286

Healthy Network

## ヘルシーネットワーク

在宅患者様へ  
医療・介護施設で使われている食品を  
お届けしている総合通販会社です。

- あらゆる企業の商品をお取扱い
- 商品1個から購入でき、全国にお届け
- 患者様への補足コラムを多数掲載

ご注文・資料請求先

0120-236-977

営業時間：月～土 9時～17時 / 休業日：日・祝



【医療・介護機関の方へ】

カタログは無料で  
何部でも提供します。

### New 素材deソフト

見た目はそのまま。驚きのやわらかさ。

### やさしい素材

素材だから、調理も味付けも自由自在。



マルハニチロは常食から介護食まで、「かむ力」に合わせて食材をお選びいただけます。



マルハニチロ株式会社

マルハニチロのメディケア食品

検索!

お問い合わせ先 0120-308216 受付時間 9:00～16:30 (土日祝日を除く)

## meiji

明治 ところみ調整食品



- すばやく、安定したトロミを実現
- しっかりとした、まとまり感のあるトロミ
- 高い汎用性で牛乳や流動食など  
さまざまな食品に使用可能

[内容量: 2.5g×40包、400g、800g、2kg]

明治トロミメイクSPは、明治ウェルネス通販からもお求めいただけます。

ご注文・  
資料請求はこちら

明治の通信販売

ウェルネス

0120-714-300

http://meiji-wellness.jp/

営業時間 / 9:00～21:00 土曜・日曜・祝日も受け付けております。(年末年始を除く)

<えんげパスポート 賛助会員企業一覧>  
(五十音順)

- ・ 旭松食品株式会社
- ・ キッセイ薬品工業株式会社
- ・ キューピー株式会社
- ・ 株式会社クリニコ
- ・ サラヤ株式会社
- ・ ニュートリー株式会社
- ・ ネスレ日本株式会社  
ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー
- ・ ハウス食品株式会社
- ・ 株式会社フードケア
- ・ ヘルシーフード株式会社
- ・ マル八二チロ株式会社
- ・ 株式会社明治

第2刷 2014年11月10日  
1版2刷

発行人：嚙下パスポートネット  
事務局：浜松市リハビリテーション病院内

〒433-8511 静岡県浜松市中区和合北1-6-1  
FAX 053-474-8819  
mail : enge.passport@gmail.com

かかりつけの病院または施設